

I 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
平成 30 年 5 月 9 日（水）15:00～16:30	吉川市役所 303 会議室	12 名
平成 30 年 7 月 11 日（水）15:00～16:30	〃	9 名
平成 30 年 9 月 12 日（水）15:00～16:30	〃	9 名
平成 30 年 11 月 14 日（水）15:00～16:30	〃	9 名
平成 31 年 1 月 9 日（水）15:00～16:30	〃	10 名
平成 31 年 3 月 13 日（水）15:00～16:30【予定】	〃	—

II 会議の主な内容**1 情報提供・意見交換**

- (1) 各機関の障がい児に関する事業内容の紹介
- (2) 障がい福祉サービスの利用について

2 児童が利用する主な医療費助成制度について

小児慢性特定疾病医療費助成制度・指定難病に係る医療給付制度等・自立支援（育成）医療・養育医療（未熟児）・子ども医療について、それぞれの違いについて一覧表にまとめ学ぶことができた。

3 事例検討（4 事例）

事例検討を通し、グレーゾーンや障がいのレベルが軽度な子どもを抱える家族や、実際に支援している支援者に対し、公的なサービス等が分かりにくい現状があることがわかり、今後支援を検討していく必要性がある。

III 平成 31 年度の子ども部会について

前年度の反省として、「情報提供の効果的な時期や方法について、子ども部会内の共有のみでなく、外部の関係機関にもわかりやすい資料等を作成し、提示していただける内容を検討する」としていたため、平成 30 年度は事例検討を通し、実際にどのような情報提供が必要かについて検討を重ねてきた。平成 31 年度は、それらを基に、発達障がい児を支援する支援者側がわかりやすい資料について、検討・作成していきたい。また、事例検討を通し、各機関の役割、地域での支援など、様々な視点から意見や情報交換についても継続していきたい。